

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 6 年 8 月 27 日

アンケート期間:令和6年8月12日～令和6年8月26日

事業言語・発達サポートルームソラシド

保護者等数(児童数) 22人 回収数 13枚 割合 59 %

	チェック項目	はい	数	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	0	0	1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	0	0	1	児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準に加え、加算要件を満たす人員配置を行っております。保育士、言語聴覚士、公認心理師、社会福祉士など児童、福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	0	0	0		
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	13	0	0	0		今後も、お子様の様子や保護者の方のニーズに合わせた個別支援計画を作成してまいります。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12	0	0	1		時に似た活動を繰り返すことにより定着を図っておりますが、子ども達が楽しく活動参加できるよう内容を工夫してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	0	1	11		保護者様からの要望があれば検討します。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	0	0	0		今後もわかりやすく丁寧に説明することを心がけてまいります。また、制度や支援について相談していただけることを周知できるよう努めます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	0	0		モニタリングやご要望に応じて面談を行っています。お子様の様子を保護者の皆様とより詳しく共有し、どうしていくのが良いのかを一緒に考えていけるよう努めていきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	0	0		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	0	7	6		保護者会など開催内容を検討し、開催を前向きに検討します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	0	0	0		お子さまや保護者の方からの苦情やご意見をいただいた場合は、真摯に受け止め迅速に対応をさせていただきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	0	0	0		伝わる方法をお子さまに合わせるようにしています。保護者の皆様とのやり取りに関しても、より良い方法を検討してまいります。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1	0	0	12		ホームページ上に結果を公表します。
14 個人情報に十分注意しているか	13	0	0	0			
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2	0	1	10		各マニュアルを玄関に置きいつでも閲覧できるようにしています。今後、より分かりやすい周知に努めてまいります。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	0	1	10		定期的に訓練を行ってまいります。今後、様々な場面での被災を想定した避難訓練、安全確認を行っていくよう取り組んでまいります。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	0		子どもの最善の利益を尊重し、子ども達が安心して楽しく通える事業所を目指していきます。職員一人ひとりの支援の質の向上を図ってまいります。
	18 事業所の支援に満足しているか	13	0	0	0		

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。